

佐久市立図書館システム更新について

DX による新たな機能

令和8年1月から運用開始予定

①セルフ貸出機

利用者が自ら本の貸出処理を行うことができる機器。窓口の職員を介さずに、貸出を効率的に行え、プライバシー保護や混雑緩和を図る。

②スマートフォンによる
利用者カード表示

利用者のスマートフォンにバーコードを表示させることで、利用者カードを常備しなくても図書館を利用することができる。



③仮想本棚機能

Web サイトやシステム上で、図書館の蔵書の本棚のイメージ画像として表示することで、蔵書の検索ができる機能。本棚の背表紙画像や詳細情報も確認できる。

④オーディオブックサービス
(長野県下初)

ナレーターが書籍を朗読した音声を配信し、聴くことができるサービス。

視覚障害への対応や場所を選ばずに読書を楽しむことができる。

